

# 市民公開シンポジウム

## ～学校臨床における性の多様性～

平成 27 年 4 月、文部科学省は各学校に「性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施等について」という通知を出しました。ある民間の調査では、性的マイノリティと言われる人たちの割合が、13 人に 1 人程度であることが示されました。つまり、35 人学級であった場合、そのクラスには 2～3 人の性的マイノリティの子どもがいることになります。こうした状況を受けて出された文科省の通知ですが、実際に学校現場でどのように運用されていくのか、未だに十分な検討が深められたとはいえない状況にあります。そこで、今回は当事者を含め、性的マイノリティや学校における性の多様性について取り組んでこられた方たちに実践や研究のお話をいただき、スクールカウンセラーをはじめ、学校を中心とした性の多様性への取り組みについて深めることができると考えています。

会場

静岡県男女共同参画センター  
あざれあ501会議室

日時

2016年6月26日(日)  
13:30～16:15(13:00受付)

参加費

1000 円(先着90名)

シンポジスト

柘植 道子 (一橋大学学生支援センター障害学生支援室 特任准教授)  
松尾 由希子 (静岡大学教職センター 准教授)  
前田 浪江 (定時制高校 教諭)  
細川 知子 (LGBTしずおか代表)  
LGBT 当事者 (大学生)

お申込み方法

件名を「6月26日公開シンポ申込み」として、本文に①氏名 ②所属 ③電話番号を記入のうえ、ccp-shizuoka@silver.plala.or.jp までメールをお出ください。

**申込み締切：6月2日(金)**

お問い合わせ先

静岡県臨床心理士会 Tel&Fax : 054-221-7115(火・金の午前のみ)

Email : ccp-shizuoka@silver.plala.or.jp

電話が繋がらない場合や火・金の午前中以外の時間帯は fax またはメールでお問い合わせ下さい。

主催：静岡県臨床心理士会

共催：静岡県男女共同参画課 静岡県精神保健福祉協会